

敬老祝賀式典を開催しました

9月7日、「みらい」文化ホールで令和6年度敬老祝賀式典が行われました。当日は、敬老模範家庭6世帯および金婚夫婦148組の方が表彰され、行田市長から表彰状と記念品が贈呈されました。

また、式典後は、忍小学校吹奏楽部および落語家春風亭柳太郎さんによるアトラクションが行われ、会場は大いに盛り上がりました。

市内在住の高齢者の状況(9月1日現在)

- 最高年齢…108歳
- 100歳以上…58人
- 75歳以上…14,082人
- 65歳以上…25,825人
- 高齢化率(65歳以上の方の割合)…33.06パーセント



栗原栄さん、久美子さん(金婚夫婦代表受領)



忍小学校吹奏楽部による演奏

▶問い合わせ 高齢者福祉課高齢福祉担当(内線239)

ヤングケアラー家庭等家事支援員養成講座を開催します

ヤングケアラー家庭などに対し、掃除や調理、洗濯などの家事支援を行う支援員(有償ボランティア)を養成するため、「ヤングケアラー家庭等家事支援員養成講座」を開催します。

子どもの負担を少しでも軽減し、安心して生活できる地域づくりに向けて支援に協力いただける熱意ある方を募集します。

ヤングケアラー家庭等家事支援員として家庭へ訪問する際は、社会福祉協議会の職員も同行しますので、安心して活動できます。また、活動保険の加入や活動に対する謝礼(1時間当たり1,000円)も支給します。

ヤングケアラーとは、「本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子ども」のことをいいます。ヤングケアラーの中には、勉強や睡眠、友人と遊ぶ時間など自分の時間が十分に取れない子どもや、ケアについて相談できる人がいなく、負担や孤独を感じている子どもがいます。

▶日時・場所など

日時	場所	主な内容	
10月23日(水) 午後1時30分～4時	商工センター 403研修室	講義	・オリエンテーション ・ヤングケアラー支援の必要性と理解
10月24日(木) 午後1時30分～4時	商工センター 403研修室	講義	・訪問時の注意点と関わり方 ・家事支援の提供内容・提供方法
10月28日(月) 午後1時30分～3時30分	商工センター ホール	実技 講義	・救急時の対応(救急救命講習) ・講座修了からサービス提供までの流れ

※介護福祉士や訪問介護員(ホームヘルパー)などの資格を有する方、介護職員初任者研修を修了した方は、2日目の科目を受講しなくても活動できます。

▶対象

- 子どもの支援に関わっていただける方、地域での支えあいや助けあい活動をしていただける方、熱意のある方
- 原則として3日間の研修に参加できる方(3日間参加できない場合は要相談)

▶定員 20人(先着順)

▶その他 既に「いきいき・元気サポーター」として登録済みで受講を希望される方は、行田市社会福祉協議会(☎557-5400)にご連絡ください。

▶申し込み 10月18日(金)までに、行田市電子申請・届出サービス、直接または電話で地域共生社会推進課

▶問い合わせ 同課地域共生社会推進担当(内線354)

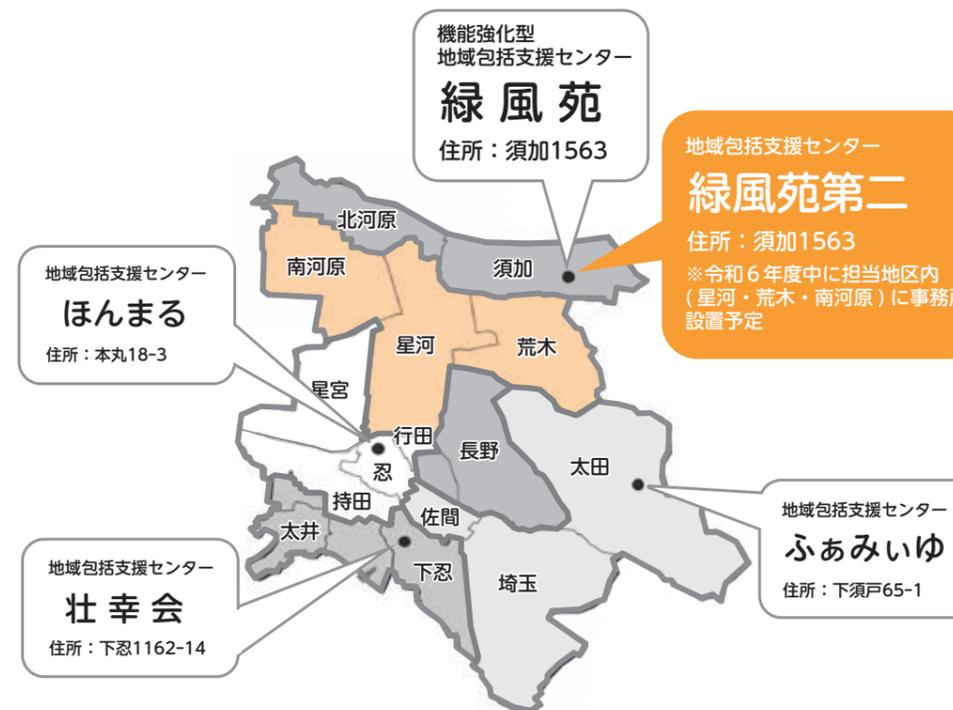


星河・荒木・南河原地区担当の新たな地域包括支援センターが決まりました

10月1日から星河・荒木・南河原地区を担当する新たな地域包括支援センター(※)が、「地域包括支援センター緑風苑第二」に決まりました。

「地域包括支援センター緑風苑第二」は社会福祉法人清幸会が受託し運営、事務所は暫定的にケアハウス緑風苑内(須加地内)に設置しています。今年度中に、担当する地区内(星河・荒木・南河原地区)のいずれかに事務所を設置する予定です。

※地域包括支援センター…高齢者の総合相談窓口



▶10月1日からの地域包括支援センター担当地区

地域包括支援センター	担当地区
地域包括支援センター緑風苑第二(新規) ☎501-8307	星河、荒木、南河原
機能強化型地域包括支援センター緑風苑 ☎557-3611	須加、北河原、長野、佐間の一部(一旭、二旭、向町、緑町)
地域包括支援センター壮幸会 ☎552-1123	太井、下忍、持田の一部(持田五丁目、持田砂原、菊野台、持田西、三井砂原、三持田西部、前谷) ※棚田町三丁目は太井に含む。
地域包括支援センターふあみいゆ ☎558-0088	埼玉、太田、佐間の一部(大町、一佐間、二佐間、神明、三間)
地域包括支援センターほんまる ☎578-7761	忍、行田、星宮、持田の一部(菅谷、一持田北、一持田南、県営持田団地、持田長町、二持田第一、二持田第二、二持田蔵場、三持田大宮口、三持田東部、駒形、西駒形)

▶問い合わせ 高齢者福祉課地域包括ケア担当(内線278)

緊急地震速報訓練を実施します

大地震に備えて、全国瞬時警報システム(Jアラート)による緊急地震速報訓練を次のとおり実施します。市内152カ所にある防災行政無線から訓練放送が流れますのでご注意ください。※Jアラートとは、国が把握した時間的に余裕がない緊急情報を市町村の防災行政無線などを利用して瞬時に伝達するシステムです。

▶放送日時 11月5日(火) 午前10時ごろ

▶放送内容 「こちらは防災行田です。ただ今から訓練放送を行います」→(緊急地震速報チャイム音)→「緊急地震速報。大地震です。大地震です。これは訓練放送です」(※3回繰り返し)→「こちらは防災行田です。これで訓練放送を終わります」

▶問い合わせ 危機管理課(内線282)